

豊中市立第十五中  
学校だより

# 一期一会

ICHIGO ICHIE



↑大阪府教委進路情報  
「中学生のみなさんへ」

すぐに結果は出なくても…  
可能性の塊かたまりであるみなさんへ



→ 9/25 全体練習が始まり、大会当日のイメージもはぐはぐと広がった

### 【9月集会の言葉に代えて】

生徒のみなさん、思いどおりの毎日を過ごしているでしょうか。私自身はこの半年間「一進一退」だったかなと感じています。今日は良い1日だったと感じることも多いですが、不調だったなあと自覚する日もありました。そんな時、気をつけていることは、「人と自分をくらべすぎない」「不調は決して悪いことではない」の2点です。3号連続で「可能性の塊かたまりであるみなさん」という言葉を書いていますが、これは私がいつも思っていることで、可能性を秘めた「芽」の成長スピードはそれぞれなのです。中3生のみなさん、焦りは禁物。今の結果にこだわり過ぎず、一日一日を大事にしていきましょう。中1、中2生のみなさん、結果ばかりを求めてはいけません。先の目標を見据えて進んでいきましょう。

### 【読書は進んでいますか2】

第4号（5月）の紙面で、『集中して本が読める』……中学校卒業までにつけてほしい力です……と書きましたが、その後、みなさんの状況はいかがでしょう。● 次のチェックリストを試してみてください（各1点）。□ 朝読用の本は切らしたことがない（いつも用意がある）□ 読書は苦痛ではない□ ゲームよりも本が好き□ 4月から今までに複数冊の本を読み終わった ← ← ← 4点の人……全く心配はありません。現在の読書が続けていきましょう。3点の人……自分にぴったりの本が見つければ、より読書が進むでしょう。2点以下の人……読書はやや苦手と思われまます。まずは、朝読の充実（集中）から始めましょう。● 公立図書館、いちご図書館、町の書店に行ってみましょう。● 「読書」は「選書（本との出会い）」で決まります。● 読書習慣はすぐには身につけません。粘りが大事。

### 【9/25 体育大会全体練習①】

全校生徒が集まった初の練習。開会・閉会式の集合・退場、校歌斉唱など、一つひとつの動きや位置などを確かめながらの50分でした。生徒会、体育委員を中心に全員が集中し、隊形移動している姿、ラジオ体操第一ではリズムに乗って大きく伸びやかに運動している姿が印象的でした。

### 【9/27 高校の先生の話聞く会】

3年生を対象に2校の先生をお招きして行いました。【お話の内容から】● 進路決定で大事なことは、「自分で選び、最後は自分で決定すること」。学校説明会にも行ってみよう。● 自分の将来の姿をイメージし、時々目標を修正していこう。● 高校では、教科も細分化され、より専門的なことを学ぶ。どんな科目が学べるかなども、HPなどで見てみよう。● 部活動は2校とも充実しているが、入りたい部活動があれば調べてみよう。

## しきおろし 四季折々(秋)



正門～西門間の通路の中間点（校舎側）に赤い彼岸花（ひがなばな）がひっそりと咲いていました。この季節、能勢ではたんぼの脇などに当たり前のように見えていたこの花を、校舎脇に見つけたのは感激です。

※「墓地には、ひがな花が赤いきれのように咲いていました」という一文（新見南吉『ごんぎつね』）を思い出しました。

ごんが、村の墓地のお地蔵さんの陰から、葬式に参加した人たちの行列とともに見た秋の光景です。

彼岸花は種子によってではなく、球根が分かれることにより増えます。おそらく十五中の彼岸花は、はるか昔にこの土地が人里（あるいは畑・たんぼ）であったころに群生していた花の球根が、校地として造成された後もここに残り、毎年花を咲かせているのだと思われます。コオロギなどの虫の声とともに秋を感じるこの頃です。

※ 彼岸花が連なって咲く様子を、赤いきれ（赤い布）に例えた直喩表現